

## 【教員寄稿】

Meus parabéns e boa sorte!

Angela Nobue Kiba (木場アンジェラ信恵)

ポルトガル語学科の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私は 2013 年からポルトガル語学科の非常勤講師を担当している、木場アンジェラ信恵と申します。

生まれはブラジルのミナスジェライス(Minas Gerais)州で、育ちはサンパウロ(São Paulo)州です。私が話すポルトガル語は、サンパウロ州の発音となります。サンパウロ大学ポルトガル語学科と日本語学科を卒業後、福岡県の福岡教育大学に留学しました。両親が福岡出身なので、その縁で県費留学生として一年間過ごしました。次に大学の教授からの進めもあり同大学の大学院に進学することとなりました。大学院では文部科学省の留学生として更に二年間学問に励むこととなりました。福岡県の宗像市、自然に囲まれたところに大学があります。福岡教育大学の修士課程を修了した後ブラジルへ帰国しました。

ブラジルでは日本語教育とポルトガル語教育関係の仕事に携わりました。ブラジルに住んでいる日本人の駐在人やその妻、日本で犯罪を起こすブラジル人への対応のためにポルトガル語を学ぶ警察官などにポルトガル語を教えたり、ブラジルの子供たちとブラジル人の大人に日本語を教えたりしていました。

その後、日本人と結婚し、日本へ戻ることになりました。それ以来、ポルトガル語を教える仕事をしています。警察署や警視庁の警察官、外務省の外交官、仕事でブラジルへ行く人達などにポルトガル語を教えています。

その中で最も長く続けているのは、本校の公開学習センターでの仕事です。1999 年から教え始めて既に 17 年が経ちました。受講される人たちは様々です。最も若い世代では中学生、高年層の人では退職された方や、何かしらブラジルと縁があってポルトガル語を忘れないために来ている人達などもおられました。ブラジルへの留学経験者もしくは、今から留学される方なども受講されております。

私が今、一番関心を持っている受講生は 80 歳を超えている方です。授業では Jorge という名前と呼んでいます。その Jorge のお父さんが 80 年以上前、外交官の仕事でブラジルへ行き、Rio de Janeiro で Jorge が誕生しました。Jorge は毎回、遅刻せず、欠席もほとんどせず、スーツ姿で授業へ来ます。見事にしっかりと予習をします。発音もとても上手です。彼は、自分がブラジルで生まれたことを誇りに思っているのではないかと感じます。時々、私も知らない昔のブラジルの話もしてくれる

ので、とても面白いです。ブラジルから旅行や、留学や、仕事を終えて戻ってくる人たちはブラジルマジック（ブラジルのことがとても好きになり、ブラジル移住したい気持ち）にかかります。ブラジルは様々な問題を抱えている国ではありますが、何かしら心が暖まり心地のいい国でもあると思うのです。皆さんも今から、しっかりとポルトガル語を学び、ブラジルの文化や歴史を理解し、是非とも、ブラジルマジックにかかってください。

私は去年から、あるきっかけで日本の歴史に興味を持つようになりました。ブラジルの歴史と比較すると日本の歴史はとても長く、歴史上の人物や合戦などが非常に多くて覚えるのに一苦労です。しかし、改めて日本の文化は素晴らしいと感じております。お互いに文化を知ることにより、その国ことを更に深く理解して興味を持つことができます。

日本から見てブラジルは地球の反対側にあり、とても遠い国ではありますが、去年外交関係樹立120年を迎えました。1895年11月5日、日本とブラジルは「日伯修好通商航海条約」の調印により外交関係が樹立しました。以来今日まで日本とブラジルとの友好関係は続いています。ブラジルには多くの日本人の移民、その子孫、日系ブラジル人たちが定着しています。2015年にブラジルではそれを祝うために様々なイベントが開催されました。これから皆さんがポルトガル語を学ぶことにより、今後も続く日伯の友好関係に何らかの形で関わることも可能です。

一年生の皆さん、希望、夢をいっぱい持って大学生活を始めようとしています。中には不安を持っている人もいるはず。私からは一つ伝えたいことがあります。時間を大切にして、ここで学べることに一生懸命頑張ってもらいたいです。ここで学んだこと、経験したことは宝となり、必ず、自分を成長させ、いつかそれが役に立つことがあると思います。

アルバイトばかりして授業で寝てしまう生徒もいますが、アルバイトをする為に大学に入ったのではないので、自分の目標に向かって大学4年間を有意義に過ごしてほしいです。

今年の2016年には、リオオリンピックが開催されます。そして丁度皆さんが卒業をする年の2020年には、東京オリンピックが開催される年です。これから皆さんが学ぶポルトガル語を使う機会が多く訪れることでしょう。皆さん、頑張ってください！！